

# 北海道短期大学

専修大学北海道短期大学「ホームページ」 <http://www.senshu-hc.ac.jp>

メールアドレス  
nyushi@senshu-hc.ac.jp  
ダイヤルイン  
(入試関係)  
0126-63-0123

# 自由に楽しく真の「教養」を

## 09年度入学式で新家学長が式辞



式辞を述べる新家学長

キャンパス内の雪も消え、春の息吹を感じさせる4月6日、2009年度の入学式が本学体育館で挙行された。今年度は留学生14人を含め、みどりの総合科学科に53人、商経社会総合科学科に75人が入学。来賓、ご父母、教職員、在学生らが祝福する中、新入生たちは期待に胸を膨らませながら、キャンパス生活のスタートを切った。

## 期待を胸に128人が入学

式には、来賓として桜て、「一人前の大人」として井道夫美唄市長、学校法として社会に出ていくため、入専修大学の日高義博理事長、湯浅敏明理事、専修大学北海道短期大学同窓会長、英伴氏が列席。

## 意欲と自主性を持って 中身の濃い2年間に

め、自ら行動する主体性が重要です。研究室のた2年間とするため、意欲と自主性を持って、勉強や課外活動に取り組んでください。この美唄生活を一挙に過ごしていきましょ」と歓迎の言葉を述べた。



▲ 力強く誓いの言葉を述べる笹浪さん



▲ 初めての校歌斉唱

新入生を代表し、笹浪

聖子さん(商経社会総合科学科・北海道美幌農業高)が「私たちを支えてくれている家族や周りの人への感謝の気持ちを忘れず、長き歴史と伝統を誇る専修大学北海道短期大学で多くのことを学び、それぞれの目標を達成できるよう、新たな仲間たちと共に精一杯頑張っていくことを誓います」と決意新たに、誓いの言葉を述べた。

## 学科ガイダンス 2年間の学習計画と キャンパスライフ



▲ 説明を真剣に聞き入る新入生たち

入学式終了後、2年間の学習計画やキャンパスライフについて説明する「学科ガイダンス」が学

## 廣田・榎谷両氏が名誉教授に

今年3月末に退職した商経社会総合科学科の廣田徹元教授、みどりの総合科学科の榎谷有三元教授に名誉教授の称号が授与された。



▲ 盛りあがったゲーム大会

## 美唄へようこそ 新入生歓迎レセプション

新入生の前途を祝し、「新入生歓迎レセプション」が本学体育館で開催された(主催―美唄市、専修大学北海道短期大学後援会、下宿アパート業協議会)。



▲ 景品をゲットし笑顔の新入生

岸本邦明・短大後援会長の歓迎のあいさつで開会。会場は歓迎ムードに

## クロッカスの花が告げる 春の足音

春を告げる花といえば福寿草などが有名だが、本学ではクロッカスが最初に咲く。今冬は雪の量も少なく、例年に比べ10日以上も早く開花。1号館前のロータリーは白、黄、紫の花々に彩られている。キャンパスでは、桜のつぼみも見られるようになり、本格的な春の訪れが近づいている。



また、本学の近隣にあるラムサル条約登録湿地・宮島沼では越冬し、北へ帰るマガンたちが羽を休めている。この日本最北のマガンの寄留地には、例年5万羽を超える渡り鳥がやってくるが、今年も4月12日現在で4万1千羽が飛来している。

## キャンパス情報

特別研修期間について  
前期授業期間のうち、4月29日(水)から5月6日(水)まで、特別研修期間となります。期間中は全学科の授業および、窓口業務を行いませんので、ご注意ください。

美唄市を紹介したビデオの上映や、折りたたみ自転車やデジタルカメラなどが当たるビンゴゲーム大会が行われるなか、新入生たちは次第に打ち解けあい、メールアドレスを交換するなど、新たな友情の輪を広げていた。



▲ 美唄の名産品に舌鼓

最後に山田正範学生部長があいさつし、歓迎の言葉を贈り、新生活へのアドバイスをした。